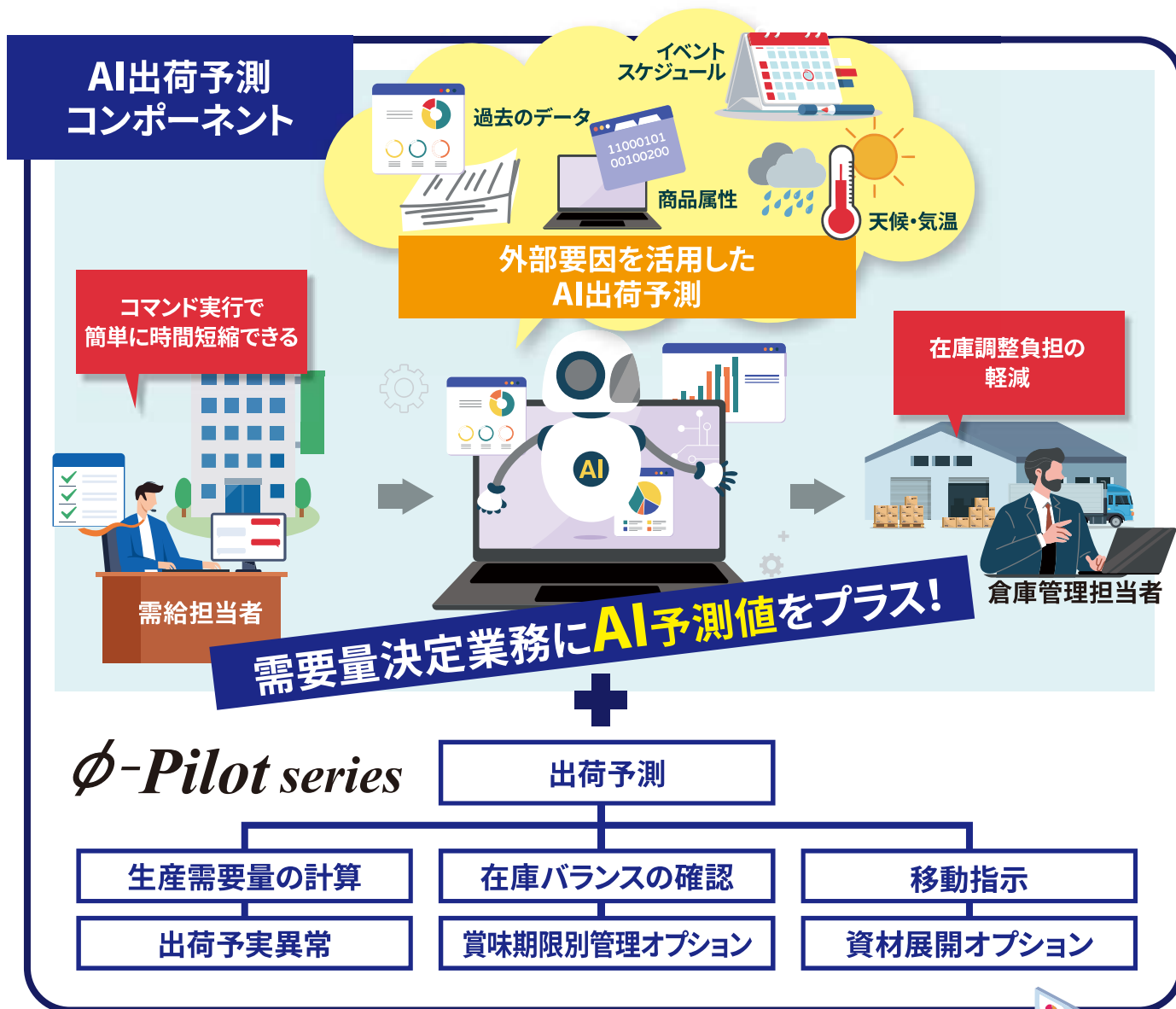


TOSHIBA

Φ-Pilot出荷予測×AIで在庫最適化を次のステージへ

AI出荷予測コンポーネント



Φ-PilotSeries 開発元:株式会社フェアウェイソリューションズ

AI出荷予測コンポーネントの特長

- ☐ 降水確率、気温、湿度、日照時間などの気象要因を需要予測に活用
- ☐ 経験則ではなく、販促キャンペーン、イベント、カバレッジなど外部要因を考慮
- ☐ 過去の天候データを整備するだけでAI予測を開始
Φ-Pilotに蓄積されたデータを有効活用
- ☐ Φ-Pilotの予測と同じく、出荷予定日ごとに品番単位で出力、予測結果を比較検討できる



こんな方にオススメ

季節性が高い商品を扱っている

天候・イベントに影響を受ける商品の予測精度をより高めたい

AI出荷予測を今すぐスタートしたい



Φ-Pilotとの組み合わせで出荷予測に一層のバリエーションを



※「Φ-Pilot Series」出荷予測画面から出力した統計予測データに、AI予測結果データの表示加工を行っています。

様々な要素を加えて出荷予測を実行します。Φ-Pilotと同じく、出荷予定日ごとに予測出荷量が算出されるので、並べて比較検討できます。出荷量の変動に影響する可能性がある要因など、需要特性を知る手掛かりになります。

こんな商品の
出荷予測に向いています！

食品、レジャー用品、衣料品、スキンケア、冷暖房家電、生活関連商品

複数のアルゴリズムから最適な組み合わせを自動選択

- ☐ 時系列分析、AI分析など複数のアルゴリズムのなかから、実績との誤差が小さい組み合わせを自動選択します。
- ☐ 季節変動や曜日依存を自動的に判断し、予測結果に反映します。

さらなるAI活用のために

「AI出荷予測に使ってみたい情報があるけど、その情報をどう集めてきたらいいのだろう？」というお客様のお悩みにも、東芝デジタルエンジニアリングのデータ収集基盤 構築技術でお応えします。データ活用に必要なデータレイク、データウェアハウス、BIツール、ETLツールといったシステム面のご提案だけでなく、企業が独自に保有する販促キャンペーンやコマース情報、有償提供の商圈データや人流データ、それらを機械学習技術を活用した需要予測システムとして構築するご提案も承っております。

※データ基盤構築は別途ヒアリング、お見積りにてご対応いたします。



☐ 本文中の会社名および製品名は各社が商標または登録商標として使用している場合があります。
☐ 本資料は内容は予告なく変更される場合がありますのでご了承下さい。

(LS00062)

東芝デジタルエンジニアリング株式会社

E-mail : TDEN-sales@ml.toshiba.co.jp

<https://www.toshiba-tden.co.jp>